

Governor's Monthly Letter To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550



2006～2007年度
国際ロータリーのテーマ

率先しよう

RI会長 ウィリアム B. ボイド
ガバナー 落合雅雄



CONTENTS

- p.1 落合ガバナーメッセージ
- p.2 ロータリー家族委員長挨拶
- p.3 第30回ライラセミナー報告書
- p.4 2550地区親善野球大会
- p.5 公式訪問だより
- p.10 公式訪問だより・ロータリー文庫紹介
- p.11 ロータリー財団・米山記念奨学会表彰者
- p.12 2007～2008年度ガバナー補佐名簿
- p.13 物故会員／第2550地区新入会員
- p.14 地区主要行事予定／文庫通信
- p.15 2006年10月第2550地区会員増強、出席報告

蔵の街とちぎがイルミネーションで幻想的な雰囲気(栃木市うすま川/1月8日まで 18時～23時)

今月のロータリーレート
1\$=118円

2006.12
No.6

12月:家族月間

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所



〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町12-15 平和ハイツ2F
TEL 0282-20-2020 FAX 0282-20-2025
E-mail:m2550@agate.plala.or.jp



人類は家族

国際ロータリー第2550地区
2006～2007年度ガバナー

落合雅雄
(栃木西RC)

私がかつて校医を務めていた小学校で健診の折、何年間も全くムシ歯が治療されていない当時6年生の男子生徒を見つけました。担任教師に問うたところ、彼の家庭の事情が判りました。彼の父親は、酒とギャンブル（競輪・競馬）おどりの浪費が止まらず、母親は愛想を尽かして家を出てしまつて数年、彼が母親代わりになって弟妹の面倒と家事一切を行っていたわけです。当然ムシ歯の治療までは及ばなかったのです。家に歯ブラシが1本しかありませんでした。担任教師と相談の上、彼に時間をつくらせて通院させ、要保護児童としてムシ歯の治療を行いました。

家長たる責任を果たせない父親と弟妹が彼の家族であり、彼の精一杯の努力で崩壊しつつあった家庭が守られていました。20年前のことです。

20世紀は、先進国の人々が豊かで便利な文明を享受したと同時に、戦争や革命によって実に多くの人類が殺された時代でもありました。21世紀は、人類が今までの生き方、特に産業革命以来とり続けてきた生き方を変える世紀であるといわれます。「21世紀は、心と感性と存在感の時代として、その存在感は国、自治体、企業そして個人までが問われる」矢野弾氏。その個人の拠り所である最少の共同体で社会の基礎単位ともいえる家族と、その属する社会の現状はどうでしょうか。

経済的発展が最大の関心事であり、富の蓄積という他の動物が決してしない行為に、人間の持つ欲望が熱中させます。欲望は自利のみに走る可能性があるので、人間だけが持っている理性と精神から生じる道徳による歯止めが必要となります。

仏教では、道徳の根源は自利と利他の思想に基づき、儒教では、その根源は家庭にあるとし、家庭の中心は母であり、その子との関係には利他の心が存在します。これは母の愛で道徳心の根源と考えられています。

個人生活に最高の価値をおく戦後の教育では人の倫理の基本である「道徳」の授業も放棄されました。

孫子の兵法に「相手の国を滅ぼすのに、武力を使うよりも道徳モラルを混乱させる方が手っ取り早い」とあります。物質的に豊かな社会になればなる程、人は利己的になってきます。冒頭の少年の時代、家族が身を寄せ合つて生きていましたが、今は子供部屋という個室で、子供が別々に棲息するようになって家族の団らんも無くなって家庭の様変わり、家族の絆もうすくなりました。教育基本法には家族についての条項も明記されていないあり様です。

その結果、親が子を虐待し死に至らしめ、子が親を殺すという事件が連日報道されていること周知のとおりです。親も子も人間形成が未熟のままということでしょう。

このような時、正しい人の道を教える道徳教育の創出は、国家の喫緊の責務であることと思います。そしてロータリーは何をしますか？

ロータリアンは、自分の家族をロータリーの一員として歓迎すると共にロータリーを理解してもらうよう努めます。そして協力が得られるよう、さらに参加してもらうよう率先して家族をリードして下さい。

かつて向笠RI会長が示された「人類は一つ」すなわち人類は皆家族であるという大きなテーマは、ロータリーの究極の目的である「人類の幸福と世界の平和」への道を共に歩んで行くことです。ロータリーの家族となっているIAC、RAC、ライラ、ロータリーの奨学生などローテックス、GSEのメンバーも。



家族月間を迎えて

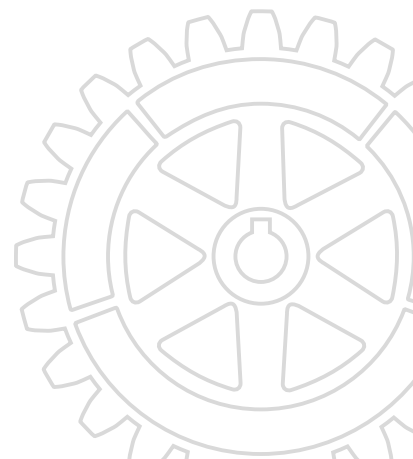
ロータリー家族小委員会

高木 敏子

(石橋RC)

此の度家族月間を迎えるにあたり少々家族委員会について説明させていただきます。すでに会員皆様も御承知の通り家族委員会は2003～2004年度に家族識学率、貧困、保健を強調事項としてそれぞれタスク・フォースを設置いたし、ロータリアンとロータリー家族への心づかいを奨励するという全く新しい強調事項です。現代の家族問題についても家族或いは、家庭とは家族同志で助け合い、悩みや苦しみを分かち合いお互いに心を交流して生活する人生の基本単位です。しかも現代社会に於ける家族の問題は、もっと深刻で複雑な状況を表していると思います。特に日本では戦後核家族という言葉がはやっていますが家族の絆が質的に変化し人権を尊重して個人個人の生活を大切にする社会になっており、その結果一人一人の心の絆が希薄になっている様に思われます。家族構成も単身者が増加し家庭に於ける親と子の関係、夫婦の関係、子供の教育と家庭のあり方、家庭と社会とのかかわりあい即ち子育てと教育、若人と結婚、高齢者と介護等、たくさんの問題が山積みしています。現代社会では高齢化と少子化傾向が強く、種々な課題を解決していかなければなりません。人を大切にするロータリーは家族家庭の問題を真剣にとりくむ事が人間を尊重するロータリー活動の根源ではないかと思えます。この様な事を考えた時は、家族委員会に対しての重要性を理解していただけたらと思います。実は2005～2006年度の家族委員会に於いて実施された行事を各クラブより提出していただきましたので、紹介いたします。(1) 会員夫人のためのレディス・ナイト (2) 家族同伴にて最終夜間例会 12月 (3) 会員家族合同コーラス会 (4) 家族同伴ゴルフ会 (5) 退会者、物故会員家族に対しロータリー関連行事への招待 (6) 新年家族例会、納涼例会 (7) 地域の活動支援 (8) 公園の池、川の清掃 (9) 養護施設、老人ホームに支援、慰問その他、この時もう一つ家族委員に対しての意見なども述べていただき、(1) 会長、幹事、SAA、親睦委員が家族委員会を担当した方がよい (2) 趣味、同好会においては積極的リーダーが必要 (3) 家族への連絡事項は奥様、家族の方にお知らせするか文書を郵送する(会員の方は忙しい故忘れる事が多い) (4) 収支の事も考え、時には山野草、サイクリングなど健康的にて…その他たくさんの意見を出して下さり参考になる事と思えます。

当クラブはロータリー歴も浅く30名と少人数の会員ですが、8名の女性会員。例会も非常に和やかに家族的、奥様方とも女性同士という親しみが有り良き雰囲気にて交流させていただいています。私達はロータリーの原点に立ち戻り会員間の真の友情を推進してロータリアンの家族に対する思いやりの心を深めなければなりません。その意味からロータリー家族委員会はすべての委員会と連動しながら、活動する事が必要であり、会員や家族に対する思いやりの心を深めることは、クラブライフに魅力を与え会員増強や退会防止に大きく寄与する事と思う。家族月間でもあり常に協力、貢献大なる家族の方達に数多くの行事に楽しく参加していただける事を願っております。





第30回ライラセミナー報告書

第30回ライラセミナー
実行委員長

神 山 宜 久

(小山南RC)



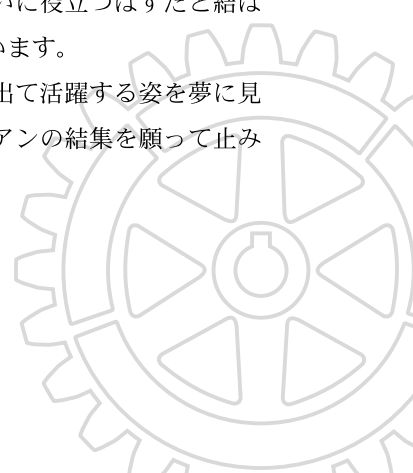
秋晴れの紅葉シーズン3連休をすべて頂戴して、第30回ライラセミナーを開催いたしました。資金を提供してくれた全てのロータリアンの皆さん、参加者を派遣してくれたロータリークラブ各位、ライラに思いを寄せてくれた皆さん……本当にありがとうございました。実行委員として参加してくれたローターアクターの皆さん。初めての経験なのに良く頑張ってくれました。ありがとう。

開催日は11月3日から5日の3日間、会場はウェルサンピア栃木、講師は栃木県教育研究所の丸山隆先生でした。

参加者は上の写真を見てください。あなたが見た事のある顔が映っていませんか？集合したての撮影なので皆さん硬い表情をしておいでです。これがどんな顔に変わったかは、感想文集末尾の写真集と比較してみてください。

セミナーは開講式終了直後、丸山先生の指導の下、セッションが始まりました。握手ゲームやジャンケンゲームで、限られた時間の中でどれだけ多くの人とできるかを競い、グループ作りゲームで2人だったり3人だったり、組んだことのない人同士でグループを作っていたり、ジャンケン列車をしたりで、初めての人と話しをしたり手を結んだり、さして抵抗もなくわだかまりもなく恥ずかしさも無くなるのに、いくら時間も掛かりませんでした。相手を個人として受け入れることが出来る様になり、いつの間にか自分をもさらけ出し、恰も旧知の仲でいたかのような錯覚に陥るのが自然の流れでした。感想文に「気が付かなかった新しい自分を見つけることが出来てよかった。」とか、「以前より他人を受け入れることができる様になった。」と、この経験が将来自分の人生に大いに役立つはずだと結ばれていることは、このセミナーに参加した者のみに享受できる共通の感情かも知れないと思います。

このセミナーが今後益々発展して、多くのリーダーシップを身に付けた青年たちが社会に出て活躍する姿を夢に見ると共に、全てのロータリーが青少年たちと一体になって盛り上げられる様、全てのロータリアンの結集を願って止みません。





第12回地区親善野球大会開催 「野球を通じて親睦の輪を広めよう」

野球大会会長

鈴木 宏

(宇都宮北RC)

今年で第12回目を迎える、地区親善野球大会が去る10月7日、栃木県総合運動公園野球場にて開催されました。10月5日には前々夜祭として、宇都宮グランドホテルにて落合ガバナーをはじめ、参加クラブ10クラブが一同に会し、夫々のチーム自慢を競い合い、大変賑やかに行う事が出来ました。大会当日は、心配された雨も上がりましたが、荒れたグランド整備に時間がかかり、約1時間遅れのプレイボールとなりました。第1試合に当たりました各チームの皆様方には、砂を運んだり、グランドをならしたりと十分な準備運動が出来たのではないかと思います（お疲れ様でした）。そのせいか、今大会は1度も救急車のサイレンを聞く事が有りませんでした。今回の参加クラブは、黒羽・大田原中央RC、宇都宮西RC、宇都宮南・陽北RC、宇都宮90RC、宇都宮北RC、真岡RC、益子RC、鹿沼東RC、足利地区RC、鹿沼RCの10チームで、どのチームもチームワークは抜群で、夫々のロータリアンがプレイを楽しみ、純粹に白球を追う姿は高校球児に負けないうらい輝いていました。きっとクラブ活動においても素晴らしいチームプレイを見せているのだらうと思う次第です。結果はAブロック優勝・鹿沼東RC、準優勝・宇都宮北RC、Bブロック優勝・鹿沼RC、準優勝・益子RCです。

次回、第13回大会は黒羽RCのホストのもと開催されます。上位2チームは更に、甲子園球場で行われています全国ロータリークラブ野球大会にも出場する事が出来ます。是非、クラブの親睦活動、また健康づくりにチームを結成し、多くのクラブに御参加いただきたいと思います。



今市きぬRC 9月26日(火)

会場 ホテルつたや

第7グループ・ガバナー補佐 石川 昭 男

第7グループでは唯一夜の公式訪問で、「ホテルつたや」のホールで会長澁谷正仁様、幹事田邊一丸様、次期ガバナー補佐馬場清市様の出迎えを受けました。

雨が降りしきる肌寒い夕刻から会長・幹事会が始まりましたが、会議室は、クラブに対しての篤い思を語って頂いた事で熱気が直ぐに満ちてきました。また、次期ガバナー補佐馬場様も同席してくださいました。

アメリカサウスダコタ州ラビットシティRCと単独

で、青少年の一年間交換留学プログラムを実施している自信も熱気の一因であるかもしれません。また家族親睦旅行も多彩なプログラムが企画されていて、劇団四季のミュージカルを鑑賞する親睦は、是非参加したいと思いました。クラブに入会する時は、誰でも不安や孤独感を抱えています。新人会員の不安などを取り除く親睦プログラムが充実していました。クラブ内外に向かって積極的に活動しているから熱気が満ちていた訳です。

報告書で分かっていたのですが、卓話が終了し例会場を見渡すと平均年齢56歳とバランスがとれたクラブであることを再確認しました。会員の構成バランスはクラブの活力になりますし、この活力が伝統に繋がっていく事を感じました。

その後の食事会では、昼の訪問と違った楽しい時間を今市きぬRCの会員の方々と過ごすことが出来ましたことを感謝申し上げます。またこのバランスを保ちながら益々の発展をご期待申し上げます。



宇都宮南RC 9月27日(水)

宇都宮陽南RC会場 ホテルニューイタヤ 第3グループB・ガバナー補佐 喜内 敏 夫

DLP（地区リーダーシップ）に基づいて、今年度から第3分区が第3グループA、Bと分割され、宇都宮東RC・南RC・陽東RC・陽南RCが第3グループBとなりました。なお、会長・幹事会やIMは今までと同様に宇都宮90クラブで行う事になっております。

さて、第3グループBの落合ガバナー公式訪問第一番目が宇都宮南RC・陽南RC合同で開催されました。午前中は陽南RC、南RC別々の会長・幹事懇談会があり、ガバナーからの懇切丁寧な指導を受けました。特に職業分類に獣医を新設して女性会員の増強を行う事や追悼例会の提案をいただきました。誠に目からうろこでした。

例会では南RC・陽南RC各会長の歓迎のあいさつから始まり、スムーズな合同例会が進行しました。長寿会員お祝いでは南RCの安藤会員（92歳10ヶ月）、斉藤名誉会員（80歳）が南RC・陽南RCからの祝い品と花束を落合ガバナーから渡されました。また食事の時間は2クラブ混合の席次で和気あいあいの時間をすごしました。今後もこの様な合同例会を行いたいとの声も聞こえてきました。

ガバナーの卓話ではDLP・CLP導入の意義やロータリー活動の根源のお話をいただきました。炉辺会合ではガバナーを囲んで出席率、CLP、一年交換学生受け入れ問題等についてリラックスした雰囲気の中でガバナーからご指導を頂きました。

各クラブの感想はまず宇都宮南RCは小保方会長の指導のもと「25周年事業をバネにクラブ活性化を行う」方針が各委員長さんに浸透しています。なお25周年記念は来年2月17日（土）に名村実行委員長のもとで教育問題講演会を中心に行われます。

またCLPを導入して関幹事を中心に委員会活動の活性化が期待されます。クラブ細則変更で常設委員会の目的は

明記されていますが、細部においては名称変更も含めて1～2年後に仕上げる予定とのことです。



宇都宮南RC

大塚会長は「明るく・元気に・前向き」を信条として「エンジョイ ロータリー」で会員数30名を目指しており、前向きなクラブです。特に平均年齢が51歳と若い会員が多く、4名の女性会員（21%）も活発に活動しています。会長エレクトも女性であり、2人目の女性会長の誕生となります。また、生井幹事は3代前に会長経験者であり大塚現会長がその時の幹事でしたから、まさしく息の合ったコンビです。

奉仕プロジェクトには ①職業人としてプロフェッショナルな講話を新世代の子供たちへ「地域の先生」としての活動

②足尾植林活動 ③県立栃木養護学校「ひばり分教室」・県立がんセンター「こだまの会」の子供たちへ図書寄贈 ④栃木県障害者文化祭へ移動例会を企画しています。

会員の個性を大切にしながらまとまりがあり、今後の活躍が大いにたのしみなクラブです。

奉仕プロジェクトには ①ベトナム（ホーチミン）孤児の学資支援事業 ②スペシャルオリンピックスの支援 ③星の家の支援 ④老人ホーム（ちとせ寮）の出前カットの支援 ⑤地域防犯への協力があります。また米山功労クラブ表彰は25年間で22回を数えており米山記念奨学会の活動には以前から積極的なクラブです。

宇都宮陽南RCは創立11年目。会員数は19名と少人数ですがCLPを導入してクラブ活性化を目指してい



宇都宮陽南RC

葛生RC 10月3日(火)

田沼RC 会場 あくとプラザ

第9グループ・ガバナー補佐 富田 締 雄

第9グループ最後のガバナー公式訪問が葛生あくとプラザに於いて開催されました。

今回は2クラブ合同で行われ午前中の会長幹事懇談会は葛生クラブ、田沼クラブの順番で大変活発で発展的な意見の交換がなされました。葛生クラブはCLP次年度発足に向けて検討中であり、落合ガバナーより適切な指導を受けられました。当クラブは創立46年目であり会員数37名、葛生地区の壮々たるメンバーで構成されたベテランクラブです。会員の永井成雄氏の経営される青藍泰斗高校ではインターアクトクラブを結成し、市の行事に会員共々参加してボランティア活動を通じて地域の青少年奉仕活動に尽力されており事は誠に顕著であります。今後も横塚信也会長の今年度のテーマ「和と信頼」のもとに会員一人一人が人と人との和の心を持って、信頼し合って地域社会に貢献して頂きたいと思います。



葛生・田沼RC

一方田沼クラブは過にCLPに今年度より移行し、順調にクラブの運営を行っております。クラブの一大イベントである“どまんなか田沼フェスティバル”の協賛を通して田沼ロータリークラブ便りを作成し、地域の皆様方に一万部の部数を配っておられる事はロータリーの広報活動として、大変立派な事だと思えます。地区からの補助金制度もありますので今後も継続事業として引きつ

で頂きたいと思えます。

午後の部では2クラブ合同の例会が開催され落合ガバナーより感銘の深い卓話を頂戴いたしました。例会終了後同会場に於いて合同の炉辺会合が行われました。多数の会員の出席のもと、CLP関係、フランスより受け入れている一年交換学生エルザさんの件、第9グループ内合同の「秋の自然に親しむ会」、新世代担当のオカリナの会等々大変活発な意見の発表と熱心な討議がなされました。2クラブ合同の開催にもかかわらずスムーズな進行のもと、実り有るガバナー公式訪問になったと思えます。最後に両クラブの今後益々のご活躍を祈念し、ご報告とさせていただきます。

宇都宮北RC 10月5日(木)

会場 宇都宮グランドホテル

第3グループA・ガバナー補佐 伊東永峯

落合ガバナーにとって30クラブ目に当たる、宇都宮北ロータリークラブの公式訪問は、温かく和気あいの例会会場に、落合ガバナーをお迎えして開かれました。

宇都宮北ロータリークラブは2年前よりCLPを採用し、地区内で一番早かったこともあり、落合ガバナーの卓話はCLPに関するものではなく、炉辺会合での質問に答える形で、「1年交換留学生、夏季交換留学生の意義とこれからの方針」についてお話をいただきました。

難しい問題を抱え論議を呼ぶ「交換留学生」は、RIにとってメインのプログラムであることや、現状に対しロータリーとしていかに取り組んでいくかをお話いただきました。その中でアメリカの交換留学生から寄せられた手紙の紹介があり、他国の人を知ったり、文化に触れることで国際交流が出来、また異文化を理解することで自国の文化、風習についても見る目が違ってきて、勉強し直し誇りを持ち直したなどの報告をいただきました。交換留学生プログラムは、抱える問題以上に、交換の目的を果たし、



宇都宮北RC

有益な成果が上がってきているという、報告もいただきました。

また、引き続き行われた「炉辺会合」では、新たにインターアクトクラブを設立しようとしている、宇都宮北ロータリークラブらしいIACとの係り方や活動内容についての意見交換、出席率向上のため他クラブで実施している手立ての紹介、「奉仕」は「サービス」と同じかという質問など、

充実した内容で会合を終了し公式訪問を終わることが出来ました。

宇都宮RC 10月10日(火)

会場 宇都宮東武ホテルグランデ

第3グループA・ガバナー補佐 伊東永峯

歴史と格調ある宇都宮ロータリークラブの例会場に、温かい歓迎の拍手に迎えられ落合ガバナー公式訪問が始まりました。

北村会長挨拶、幹事報告などの後、落合ガバナー卓話に入り、地区やクラブにおいて今年からロータリーを強くするため導入された、DLPとCLPの説明を具体的な事例を交えて分かりやすく話されました。その中で、DLPを採用するに至るまでの経緯では、まず世界のロータリークラブ数は1959年に一万を超え、更に1986年には二万を超えるという増加のピークにあったのが、近年では急激に会員数減少の傾向に移行し、ロータリーの未来に不安を感じてきたこと、二番目にガバナーの負担を少なくするため、ガバナー補佐制度ができたこと、また奉仕部門の中に四大奉仕をまとめ組織を簡素化することなどがあってCLPが考え出され、そして、会員減少を止めるために活性

委員会を作り、「ロータリーを強くしよう」と2004年RI理事会において決議されたCLPを地区においても採用することになったというお話をいただきました。また、100名を超える大きなクラブについては、クラブの実情に合わせて柔軟に対応していただき、豊富な人材を活用して、メディアを通し、ロータリークラブの活動状況を対外的にPRするよう努力してほしいと締めくくりました。

続いて行われた炉辺会合では、宇都宮ロータリークラブが重点的に取り組んでいる100年委員会で活動している「地域の先生」の活動報告が行われ、活動の輪を広げて行きたい旨の話がありました。

ガバナーとの質疑応答では「CLPがなぜ必要なのか」、「CLP導入によりどこが変わるか」などの質問がなされ、ガバナーはロータリークラブが変化する時期に来ている現実を説明しながら、CLPを取り入れることでクラブの活性化、組織の簡素化、そして、会員参加の活動を通して退会防止などの利点をもたらすと話され、温かく和気あいあいの内に、炉辺会合も終わり有意義な公式訪問は終了いたしました。



黒磯RC 10月11日(水)

那須RC

会場 割烹 石山

第1グループ・ガバナー補佐 相馬 征志

黒磯・那須両クラブは10月11日落合ガバナーをお迎えし合同例会を黒磯クラブの例会場で開きました。これに先立って個別に開かれたガバナーとの懇談会では、ガバナーがそれぞれのクラブから年次計画や予算配分について説明を受け、それらについて適切な助言をされました。また、CLPを取り入れた場合の有効性・留意点等について説明があり、黒磯クラブはこの年度から取り入れ、那須クラブは次年度からこれを取り入れるべく準備をしたいとの意志を示しました。

例会は、両クラブの会長が落合ガバナーのご来駕を心から歓迎し、懇談会でのご指導を生かしてクラブの運営にあたりたい、と挨拶された。

合同例会のメイン・プログラムは、落合ガバナーのお話をうかがうことで、卓話の要点は次のようなものでした。

「従来画一的に進めてきたロータリーの運営も、その地区や個々のクラブの実情に合わせ柔軟に対応することが可能なDLP・CLPへの移行も徐々にすすんでおります。DLPを地区運営に取り入れることにより大きく変わったものの一つにガバナー補佐制度があります。分区代理とは違い、ガバナー補佐にはクラブの管理に関し、ある程度の権限を与えることにより文字通りガバナーを補佐して頂くのが目的です。

また、各クラブにはCLPを取り入れるようお願いしております。これにより4大奉仕部門がなおざりに成るのではと危惧する向きもありますが、奉仕プロジェクトの中に組み入れることにより、縦割組織が生み出すセクショナリズムを廃し、より有効な奉仕活動ができるものと期待されます。



会員増強と退会防止が同列で目標化されておりますが、『退会防止に大わらわになっているクラブに新しく入会する方がいるのか』と疑問すら感じます。我々は職業人の集まりです。職業人としての自信と誇りを持ち続けることが増強につながるものと思います。

小山東 R C 10月13日(金)
小山北 R C 会場 和田屋新館
第5グループ・ガバナー補 吉光寺 俊 夫

本年度より小山市内5クラブが第5グループとなり、例会場を同じくする小山東と小山北の2クラブの合同ガバナー公式訪問例会が、10月13日(金)に開催されました。

まず、9時50分より小山東 R C の会長幹事との懇談会が、落合ガバナーの懇切丁寧なご指導のもとなごやかに行われ、続いて11時より小山北 R C の懇談会も同時になごやかに落ち着いた雰囲気の中で進められました。両クラブとも、今年度中に C L P の導入を進め次年度より実施する予定で、落合ガバナーのご指導に熱心に聞き入っております。その後、両クラブ会員の歓迎の拍手のもと合同例会場に入場し、両クラブ会長の心あたたまる歓迎のあいさつがあり、なごやかな合同例会が開催されました。全会員より、落合ガバナー歓迎のニコニコボックスへの喜捨が発表され大きな拍手がございました。落合ガバナーよりユーモアあふれた博学の知識を交えた卓話をいただきました。国際ロータリーの現状や全世界でのロータリー活動の意義などを事例と数字で説明され、さらに、地区の役割りや各クラブとの位置づけの説明があり、だからこそ C L P が必要なのだと、その重要性のお話がありました。その後、引き続きガバナーと会員との交流タイムの炉辺会談が行われ、有意義な交流がなされました。小山東 R C は、創立27年目で会員数42名のまとまりのある親睦のはかられた大変なごやかなクラブで、ゴルフ部会や俳句の会が活発に交流されています。又、小山北 R C は、21年目に入り会員数32名の親睦に力を入れたとてもまとまりのあるクラブです。今年はずでに3人の新入会員の増強があり、ガバナーもとても喜んでおりました。第5グループは、小山市内5クラブ170人の会員の集まりです。会員間の交流を図り友情を深め、顔と名前と職業を覚えて、今後の地域社会のニーズに応える奉仕事業の礎となるよう親睦に力を入れたいと思います。両クラブの皆様には、ガバナー共々、あたたかく迎えていただき、なごやかに有意義な公式訪問が出来ましたことに感謝申し上げます。



小山東 R C



小山北 R C

宇都宮東 R C 10月17日(火)
会場 ホテルニューイタヤ
第3グループB・ガバナー補佐 喜内 敏 夫

10月17日(火)11時からガバナーと会長・幹事・クラブ奉仕委員長・会員組織委員長がなごやかな雰囲気の中でクラブの現状と課題についての懇談会がもたれました。

例会の卓話では D L P ・ C L P の導入経緯と意義を丁寧にご説明があり、クラブ強化の為に有意義であることを示されました。また、ピチャイ・ラタクル元 R I 会長の東洋哲学的考え方は私達日本人では当然のことであるが、



宇都宮東 R C



西洋人にはことさら目新しい事と写る様だとのお話もありました。会員増強に関しては「辞めないで 辞めないで」だけのクラブには誰も入りたくないでしょう。「入りたい 入りたい」クラブにしましょう。そのためには一人ひとりが魅力的な会員になることです」と述べられました。

例会後の炉辺会合ではDLPとCLPの整合性の問題が出され、ガバナーからは地区に合わせる必要はなく、クラブが主体でありクラブ独自の委員会が存在しても良いとの事でした。なお、地区はクラブに協力することが任務である事も強調されていました。

以下は宇都宮東RCの特色を述べさせていただきます。

宇都宮東RCは第3グループBにあって最も会員数が多く、現在の正会員は104名（10年前は157名）で職業分類の医術に23名（22%）在籍していることも大きな特色です。また創立以来46年と歴史があり、ガバナーも輩出されています。（斎藤五一様、辻由兵衛様）なお、現会員の中にチャーターメンバーがお二人いらっしゃいます。（田嶋光男様、辻由兵衛様）また、アディショナルクラブは宇都宮南RC、宇都宮陽東RCです。宇都宮陽南RCは宇都宮南RCのアディショナルクラブの関係から第3グループBの各RCは親子、兄弟、孫の関係にあります。

国際交流は以前からカンボジアの水資源確保の活動（井戸掘り）を行っており、今後も継続することになっています。姉妹クラブとして韓国ソウルROTCクラブと1年半前に仮調印をしております。RACのホストクラブとして20周年を迎えます。ただ現在の会員が6名ですが今期中に5名が30才になってしまうことから、今後の対応が迫られているようです。年会費の工夫として、80才を迎えた会員の年会費はその誕生日の次半期以降の年会費から半額となっています。なお、現在80才以上の会員は4名（3.8%）です。

最後になりましたが、宇都宮東RCは福田治雄会長、若度哲久幹事を先頭に恵まれた会員の皆さんで“率先して”第2550地区のリーダー的役割を今後共にはたして行かれることをお願いいたします。

「ロータリー・モザイク」



ハロルドT.トーマス著
松本兼二郎訳
復刻版327頁
領価1,500円（送料別）

ロータリー文庫では2000年にハロルド T. トーマス著「ロータリー・モザイク」松本兼二郎訳を復刻出版いたしました。全国より反響を呼び完売いたしました。同著を求める声も多くこのたび増刷しご要望にお応えすることにいたしました。

本書は、1905年～1970年代までのロータリーの思想の移り変わりを詳細に解説した名著であります。加えてロータリアンの質的成長の記録も記されており、それに寄与した多くの先輩ロータリアンの存在が見事に描き出されています。

ロータリー2世紀目の歩みを踏み出した現在、一人でも多くの会員が本書を通して、ロータリーの生い立ちと幾多の困難を乗り越えて今日に至ったかと言うロータリー自体の進歩発展の歴史を知ることは意義のあることと存じます。

会員皆様に本書のご一読をお勧めするものであります。

※ご注文は、ロータリー文庫まで。



ロータリー財団

(2006.7~2006.10)

〈ポール・ハリス・フェロー〉

佐野RC 太田哲夫 黒磯RC 篠崎勝利・田中 徹・秋間 忍 しもつけRC 飯島陽子
宇都宮東RC 小林正明

〈マルチプル・ポール・ハリス・フェロー〉(2006.10)

真岡西RC 小林克男 (1)、 佐野RC 唐澤重信 (1)、 齊川春義 (1)、 三井福次郎 (3)、
宇都宮東RC 旭 英幸 (1)、 蜂須賀勲 (1)、 細谷俊夫 (1)、 石川元信 (1)、 石塚総一 (1)、
加賀田敏雄 (1)、 金澤正英 (1)、 粕谷忠宏 (1)、 片山幸志 (1)、 加藤勝朗 (1)、 菊地宏章 (1)、
菊地憲寿 (1)、 倉井 章 (1)、 長野榮夫 (1)、 大木八千雄 (1)、 大竹功治 (1)、 小野 誠 (1)、
坂田早苗 (1)、 佐藤克廣 (1)、 田嶋章夫 (1)、 田崎信孝 (1)、 手塚邦治 (1)、 渡辺有規 (1)

〈ベネファクター〉

馬頭小川RC 木村 透 今市きぬRC 糸井駿也 黒磯RC 平山 博

米山記念奨学会

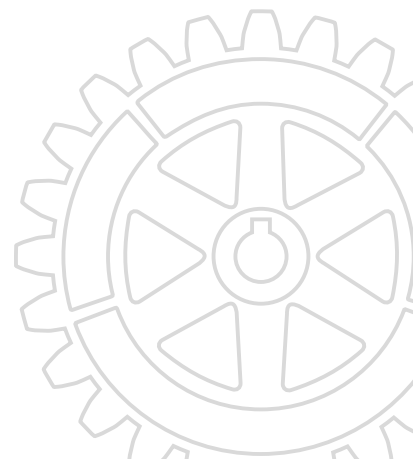
(2006.10.1~2006.10.31)

〈米山功労クラブ〉

足利わらたせRC
今市きぬRC
栃木西RC
宇都宮東RC

〈米山功労者〉※2以上はマルチプル、10以上はメジャードナー

足利わらたせRC 坂上憲尚 (1)、
今市きぬRC 伊藤彰紀 (1)、 渋谷正仁 (4)、 田邊一丸 (2)、
栃木西RC 落合雅雄 (9)、
宇都宮東RC 小林利延 (1)、 宮下 浩 (9)、 太田照男 (11)、 太田照男 (12)、 高野藤房 (1)、
辻由兵衛 (9)、
宇都宮西RC 新江 正 (2)、 森 玄房 (6)、 村上 肇 (12)、 恩田光憲 (7)、





2007-2008年度ガバナー補佐名簿

	氏名 (ふりがな)	入会年	職業分類
第1グループ (黒羽RC)	加藤 利勝 (かとう としかつ)	1988年 入会	金物販売
第2グループ (馬頭小川RC)	川又 茂三 (かわまた しげぞう)	1972年 入会	ゴルフコース
第3グループA (宇都宮北RC)	鈴木 宏 (すずき ひろし)	1991年 入会	泌尿器科医
第3グループB (宇都宮陽東RC)	比企 達男 (ひき たつお)	1993年 入会	外科医
第4グループ (益子RC)	富田 兵哉 (とみた へいや)	1980年 入会	自動車整備
第5グループ (小山南RC)	神山 宜久 (かみやま よしひさ)	1991年 入会	機械化工業
第6グループ (栃木RC)	松本 欣也 (まつもと きんや)	1992年 入会	紙器・印刷
第7グループ (今市きぬRC)	馬場 清市 (ばば せいいち)	1990年 入会	紙加工業
第8グループ (足利東RC)	板橋 博 (いたばし ひろし)	1980年 入会	タクシー
第9グループ (岩舟RC)	石川誠二郎 (いしかわ せいじろう)	1981年 入会	病院



物故会員

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます



物 故 会 員

あま り ひろむ
天 利 宏 (74才)
(栃木南R.C.)

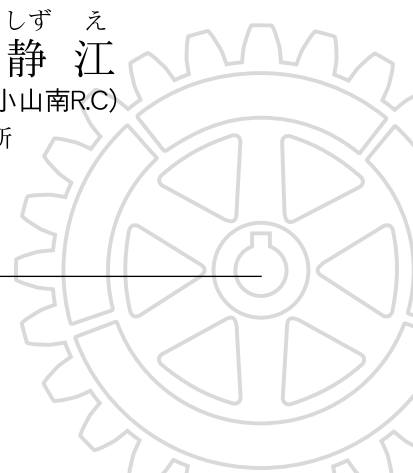
物故 平成18年10月20日

1995年～1996年 クラブ幹事
1999年～2000年 クラブ会長
2002年～2003年 R情報委員長
2005年～2006年 社会奉仕委員長
2005年～2006年 地区委員 (国際大会参加推進委員)
ポールハリスフェロー
米山準功労者

第2550地区 新入会員

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>ふく だ やす お 福 田 保 男 (大田原R.C.)</p> <p>七浦建設株 代表取締役社長</p> <p>Suru 自分を磨こう。荷物が重たいのではない。 自分の力が足りないのだ。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>少しずつ大田原市に慣れていきたいと思 っています。宜しくお願いします。</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>たか だ なお ゆき 高 田 直 之 (大田原R.C.)</p> <p>高田直之法律事務所 代表</p> <p>Suru 少しずつ大田原市に慣れていきたいと思 っています。宜しくお願いします。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>少しずつ大田原市に慣れていきたいと思 っています。宜しくお願いします。</p> </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>さか ぐち つとむ 阪 口 勉 (宇都宮東R.C.)</p> <p>阪口勉法律事務所 所長</p> <p>Suru 入会前のイメージと異り、アットホーム で暖かい雰囲気なのでほっとしています。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>高校を卒業してから38年ぶりに栃木県に もどってきました。よろしく願います。</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>さ とう まさ みつ 佐 藤 正 光 (宇都宮東R.C.)</p> <p>三井ホーム栃木株 代表取締役社長</p> <p>Suru 高校を卒業してから38年ぶりに栃木県に もどってきました。よろしく願います。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>高校を卒業してから38年ぶりに栃木県に もどってきました。よろしく願います。</p> </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>よこ ほり た ろう 横 堀 太 郎 (宇都宮西R.C.)</p> <p>横堀法律事務所 次長</p> <p>Suru よろしく願い申し上げます。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>少しでも会員の皆様のお役に立てる様、 務めさせていただきます。</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>こ ばやし つとむ 小 林 務 (宇都宮西R.C.)</p> <p>近畿日本ツーリスト株 宇都宮支店長</p> <p>Suru 少しでも会員の皆様のお役に立てる様、 務めさせていただきます。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>少しでも会員の皆様のお役に立てる様、 務めさせていただきます。</p> </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>たか やなぎ だい ぞう 高 柳 代 造 (宇都宮陽東R.C.)</p> <p>(株)新日本通信 代表取締役</p> <p>Suru はじまして、よろしく願います。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>谷中興産株 取締役</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>や なか よし え 谷 中 好 江 (しもつけR.C.)</p> <p>谷中興産株 取締役</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>谷中興産株 取締役</p> </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>はた つよ し 畑 剛 司 (宇都宮R.C.)</p> <p>アルファクラブ株 取締役部長</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>(有)チク製作所</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>ち く しず え 知 久 静 江 (小山南R.C.)</p> <p>(有)チク製作所</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>(有)チク製作所</p> </div> </div>



2006～2007年度 地区主要行事予定

2006年

 地区外行事

月	日	曜日	行 事	場 所
12	9日	土	第3回 諮問委員会	栃 木 サンプルプラザ栃木

2007年

月	日	曜日	行 事	場 所
1	8日	月(祝)	第2回 会長・幹事会	宇都宮 宇都宮グランドホテル
	20日	土	地区米山記念奨学生選考試験	宇都宮 ニューイタヤホテル
	21日	日	第4回 諮問委員会	宇都宮 宇都宮グランドホテル
	28-3日	日-土	国際協議会	米 国 サンディエゴ
2	10日	土	第8グループIM	足 利 足利プリオパレス
	17日	土	宇都宮南ロータリークラブ20周年記念式典	宇都宮 ニューイタヤホテル
	24日	土	宇都宮西ロータリークラブ45周年記念式典	宇都宮 宇都宮グランドホテル
	25日	日	第5グループIM	小 山


文庫通信 (230号)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「クラブ活動の資料として」

- ◎「DLPとCLPの重要性について」
南園 義一 2006 8p (防府RC)
- ◎「ロータリー第二世紀への船出—充実したクラブ奉仕活動が基本」
板橋 敏雄 2005 12p (D.2610 地区大会)
- ◎「ロータリーは率先する人の集まりです」
渡辺 好敏 2006 1p (D.2690 月信)
- ◎「ロータリー第2世紀を迎えて」
田中 作次 2006 3p (第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書)
- ◎「職業奉仕の核にあるもの」
深川 純一 2006 17p (八戸RC週報)
- ◎「魅力あるロータリークラブとなるために」
西村 栄時 2006 4p (D.2710 月信)
- ※必読の書(復刻版)増刷出来る 領価1,500円(送料別)
- ◎「ロータリー・モザイク」
ハロルドT.トーマス著:松本兼二郎訳 2006 15p (D.2530 地区大会)
本書は、1905～1970年代までのロータリーの思想の移り変わりを解説している。ロータリーの生い立ちと進歩発展の歴史を元RI会長が綴ったロータリアンの質的成長の記録でもある。

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]


ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー第2550地区10月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	出席率			会 員 数							
		例会数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第一グループ	大 田 原	4	92.55	90.56	47	49	2	0	4	2	2	1
	黒 磯	4	97.50	98.75	44	45	0	1	2	1	1	2
	西 那 須 野	5	91.44	95.74	49	51	0	0	2	0	2	0
	黒 羽	4	93.18	94.15	22	22	0	0	0	0	0	0
	那 須	4	83.66	86.73	24	25	0	0	2	1	1	2
	塩 原	4	76.90	77.32	13	12	0	0	0	1	-1	0
	大田原中央	4	80.90	75.65	21	21	0	0	0	0	0	0
第二グループ	烏 山	2	94.11	92.64	17	17	0	0	0	0	0	1
	氏 家	4	80.50	84.58	36	36	0	0	0	0	0	0
	矢 板	5	90.88	88.98	38	38	0	0	0	0	0	6
	馬 頭 小 川	4	93.45	90.75	23	23	0	0	0	0	0	0
第三グループA	高 根 沢	4	88.20	85.03	17	17	0	0	0	0	0	1
	宇 都 宮	5	71.60	74.18	101	104	0	1	5	2	3	0
	宇 都 宮 西	4	92.32	91.23	60	61	1	1	3	2	1	0
	宇 都 宮 北	4	75.59	75.94	57	57	0	0	0	0	0	0
	宇 都 宮 90	4	87.50	87.75	44	44	0	0	1	1	0	5
第三グループB	宇 都 宮 陽 北	4	74.20	80.67	35	35	0	0	0	0	0	6
	宇 都 宮 東	4	94.04	92.90	104	106	0	0	2	0	2	0
	宇 都 宮 南	4	81.51	80.24	49	51	0	0	2	0	2	0
	宇 都 宮 陽 東	4	88.92	84.77	41	43	0	0	2	0	2	1
第四グループ	宇 都 宮 陽 南	4	78.50	88.83	19	19	0	0	0	0	0	4
	真 岡	3	77.14	83.89	40	42	2	0	3	1	2	0
	益 子	3	88.80	91.03	44	44	0	0	0	0	0	0
	真 岡 西	5	92.89	92.34	45	46	0	0	1	0	1	8
第五グループ	し も つ け	4	83.19	87.82	29	30	1	0	1	0	1	8
	小 山	4	93.00	90.68	47	50	0	0	3	0	3	0
	小 山 南	5	96.22	96.65	20	21	0	0	1	0	1	1
	小 山 東	4	90.48	91.46	42	42	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	5	84.82	81.92	29	32	3	0	3	0	3	0
第六グループ	小 山 中 央	4	78.00	76.00	27	27	0	0	0	0	0	1
	栃 木	4	75.45	74.41	55	55	0	0	1	1	0	0
	栃 木 西	5	92.73	84.87	43	44	0	0	1	0	1	2
	壬 生	4	94.00	92.00	19	20	0	0	1	0	1	2
第七グループ	栃 木 南	4	81.50	85.07	36	36	0	0	0	0	0	4
	日 光	4	80.96	82.97	31	31	0	0	0	0	0	3
	鹿 沼	4	86.50	89.30	70	73	1	0	3	0	3	1
	今 市	4	90.22	90.63	46	46	0	0	0	0	0	0
	鹿 沼 東	4	92.68	90.70	47	47	0	0	0	0	0	2
	粟 野 西 方	4	98.50	97.79	17	17	0	0	0	0	0	1
	鹿 沼 中 央	4	90.83	86.81	31	31	0	0	0	0	0	1
今 市 き ぬ	5	93.33	93.13	30	30	0	0	0	0	0	1	
第八グループ	足 利 東	4	81.63	84.17	49	50	2	1	2	1	1	0
	足 利 西	5	68.90	80.69	61	62	0	0	1	0	1	7
	足 利 西	4	76.65	77.25	15	15	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	96.30	95.41	26	28	0	0	2	0	2	0
第九グループ	佐 野	4	87.50	89.99	59	60	1	0	2	1	1	0
	葛 生	5	89.20	89.33	36	37	0	0	1	0	1	0
	田 沼	4	93.29	94.46	40	41	0	1	2	1	1	0
	佐 野 東	4	82.29	84.64	23	24	0	0	1	0	1	0
	岩 舟	4	75.00	77.91	30	30	0	0	0	0	0	1
50RC			86.39	87.01	1948	1987	13	5	54	15	39	72

お知らせ

◎各クラブ会長、幹事さんへ
 《第2回会長幹事会開催のご案内》
 開催日時／平成19年1月8日（祭日） PM1:15登録開始
 場 所／宇都宮グランドホテル
 ホストクラブ／栃木西ロータリークラブ

